

相談を受けてからの流れ

子どもにはまもられる権利、大切にされる権利があります。おとなでも子どもでも、この権利を侵害してはいけません。これまで相談してうまくいかなかったことも「せたホット」に話してみませんか。(自分のことでなくても大丈夫です)

秘密は必ず守ります。 ※お金はかかりません

例えば、こんなとき…

学校で… ● 仲間はずれやいじめ ● 先生のことや友達のこと	家庭で… ● 家でのつらいこと・いやなこと ● 家族に話せないこと	習い事、バイト先で… ● 仕事(バイト)先のこと ● 先輩や上司のこと
---	--	--

つらい、悲しい気持ちになったら…

電話・メール・手紙・FAX・会って相談する

子どもの権利侵害についておとなも相談できます。

もう大丈夫。安心できたよ。

困ったことが出てきたらまた相談してください。相談が終わっても、必要があれば見守り支援をします。

せたホットの対応

一緒に考える
 あなたの気持ちや意見をじっくり聴いて一番よい方法を一緒に考えます。

調べる、協力依頼
 解決に向けて関係する人や機関に話を聞いたり、協力をお願いできます。あなたの考えや気持ちを代わりに伝えることもできます。

要請・意見表明
 関係する機関などに改善要請や意見表明することもできます。

おはなし
きかせてね



せたホット

相談時間

月～金：午後1時～午後8時
 土：午前10時～午後6時
 (日曜・祝日・年末年始をのぞく)

相談電話 フリーダイヤル ホット にきゅうさい FAX
0120-810-293 03-3439-6777

*携帯電話・PHS・公衆電話からも無料でかけられます。

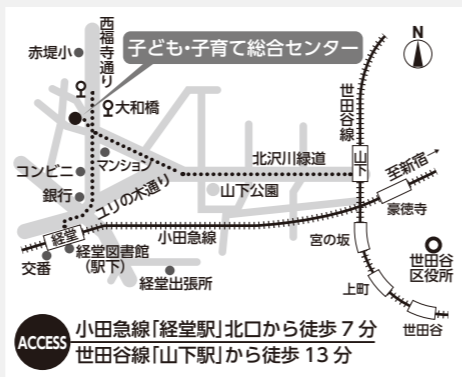
せたホットホームページ

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/103/137/545/d00126031.html>

ホームページ QRコード



子ども相談メール 携帯用入力フォーム QRコード



所在地
 〒156-0051 世田谷区宮坂3-15-15
 世田谷区立 子ども・子育て総合センター3階

せたホット レター

…… 第2号

「せたホット」は7月で1歳になりました。



マスコットキャラクター なちゅ

平成25年度に相談されたケースの数は132件、委員や専門員が活動した総活動回数は1,317回で、家庭での悩み、学校での悩み、いろいろな悩みをかかえた子どもの声に耳を傾け、どこにも居場所のない子どもの、しばらくホットとできる場所となったこともあります。

これからも、子どもがアクセスしやすい相談機関として、子どもに寄り添った活動をしていきたいと思っています。

いちば よりこ
代表委員 一場 順子



「せたがやホットと子どもサポート」活動報告書(平成25年度)

25年度の活動報告書を出しました。

活動報告書は「せたがやホットと子どもサポート」のホームページからご覧になれます。

[区HP]⇒[子どもなやみそらだん]⇒[せたがやホットと子どもサポート]

児童館事業にも参加しています!

「せたホット」は児童館事業に参加して、子どもとふれあう機会をつくっています。顔を見て話をすることで、子どもが安心して相談してくれることを願っています。



池尻児童館「がやがや村まつり」にて

こののれんとのぼりが「せたホット」参加の目印です

イベントで広報・啓発活動をしています!

「せたホット」考案の手づくりゲームやマスコットキャラクター「なちゅ」のぬり絵お面など、そのイベントの対象年齢にあわせた広報・啓発活動をしています。

バルーンアート 大人気!



世田谷 246 ハーフマラソン

みんなの「なちゅ」はどんな色?



三茶子育てファミリーフェスタ in 昭和女子大学

流しそうめん じゃないよ!



せたがやふるさと区民まつり

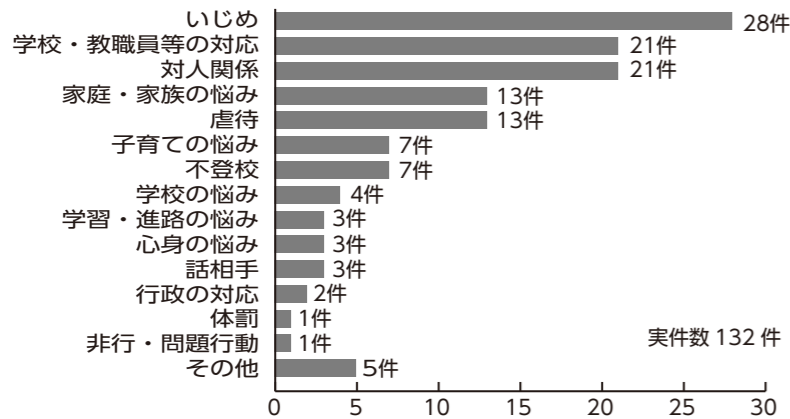
松沢児童館「こどもまつり」のようす

相談・活動状況

平成25年度の相談・活動状況は、実件数 132 件、相談者からの相談回数 781 回、相談者との連絡や面談、関係機関とのやりとりを含めた総活動回数 1,317 回でした。実件数の内訳は、小学生に関する相談が全体の半数 (66 件、50.0%) を占め、次いで中学生 (36 件、27.3%)、未就学 (11 件、8.3%)、高校生 (6 件、4.5%)、不明 (13 件、9.8%) でした。

委員 はんだ かつひさ
半田 勝久

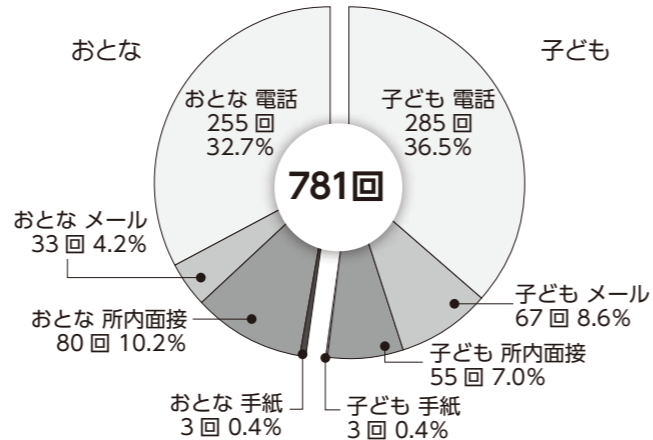
相談の内容



相談内容としては、「いじめ」(28 件、21.2%)、「学校・教職員等の対応」(21 件、15.9%)、「不登校」(7 件、5.3%) など学校にかかわることが半数近くを占め、「対人関係」(21 件、15.9%) といった学校や地域における子ども同士の人間関係にかかわるもの、「虐待」(13 件、9.8%)、「子育ての悩み」(7 件、5.3%) など家庭に関する相談も多くありました。

相談者からの相談回数と方法

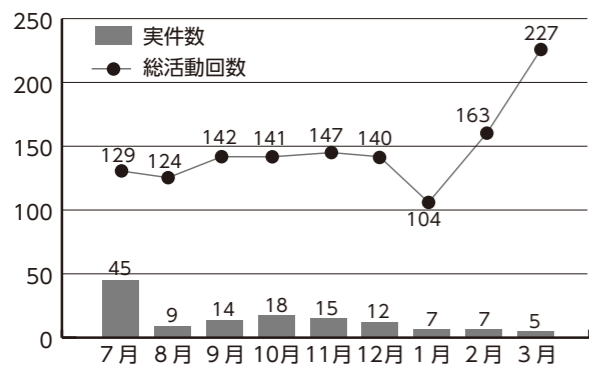
相談者からの相談回数 781 回のうち、子ども自身からの相談は 410 回 (52.5%) で、おとな 371 回 (47.5%) よりも多くなっていることが、子どものための相談・救済機関としての特徴といえます。相談方法は、電話相談がもっとも多いですが、子どもとはメールでやりとりをすることも増えています。



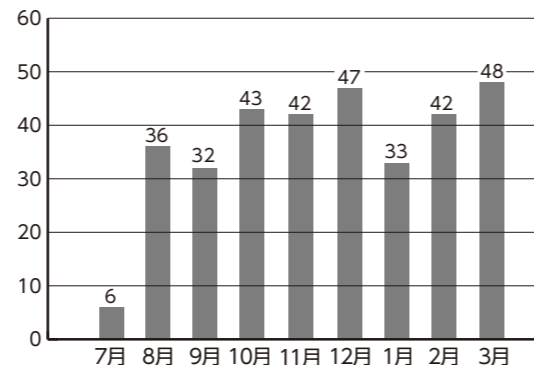
実件数と総活動回数の月別推移

年度末に活動回数が増えているのは、学年や在籍校が変わる前に継続案件への対応が増えているためです。関係機関との活動回数 (329 回) が多いのも特徴と言えます。

◆実件数(132件)と総活動回数(1,317回)の月別推移



◆関係機関との活動回数(329回) (月別)



こんな相談が寄せられました

※プライバシー保護のため内容等については変えています。

学校の友達にいじめられてる… (小学生)

子どもの母親から「夏休み明けに転校をしたばかりの子どもが、悪口やかからかうようなことを言われたり、いじめを受けている。2 学期になってからクラスでどんどんエスカレートして行き、子どもは学校へ行きたくないといっている」と電話相談がありました。



「せたホッと」の対応

「せたホッと」は子ども本人に会って、つらい気持ちをじっくりと聴きました。その後、学校を訪問し、子どもの様子をみながら、学校に子どものつらい気持ちを伝えました。また、学校と情報交換したり、保護者と学校との関係改善を進めていき、子どもが学校で嫌な思いをしないような体制づくりに努めました。その後も「せたホッと」は見守り支援を続けることになりました。

お父さんからきつい言葉で怒られて、つらい… (中学生)

子ども本人から「これまで誰にも相談したことがないんだけど…。お父さんからいつもきつい口調で怒られる。体調が悪くても病院に行かせてもらえない。つらいけど、どうしたらいいの?」という電話相談がありました。



「せたホッと」の対応

子どもの様子が心配だったので、直接会って話を聴くことにしました。面談では、暴力などの身体的虐待はないものの、父親から人格を否定されるようなことや、小さな失敗を大きく捉えられて厳しく責め立てられるようなことが多い、とわかってきました。「せたホッと」は、その子どものための最善の方法を考え、取り組みました。

アルバイト先の上司が自分にだけきつく当たる、どうしたらいいんだろう… (高校生)

子ども本人から「アルバイト先の上司が自分だけにきつく当たる。いろいろ考えて仕事をしていることが、よく思われないのかな? 今後上司に、どう付き合っていけばいいのか困っています」という電話相談がありました。



「せたホッと」の対応

上司の言うとおりにやってみても変化が見られなかったら、一人で抱え込まずに相談してもらいたいことと、場合によっては、本人とアルバイト先との関係で、どのような改善方法が考えられるか「せたホッと」が一緒に考えていくことを説明しました。子どもは「自分の話を聞いてもらって、自分が悪くないとわかって良かった。また困ったら相談したい」と話して、電話相談を終えました。このように、子どもが話をする、また誰かに話を聞いてもらえるということで、子ども自身が「安心した」「ホッとした」という相談も多くあります。

開設から一年が経ち様々な相談があり、相談者も幼児、小・中・高校生とあらゆる年齢層でした。いろいろなところへ相談しても解決できず、こじれている相談も多いです。学校や職場などでのいじめ、親の過度の期待や虐待などが起きたとき、子どものSOSを敏感に受け止めず、価値観を押しつけるなどの大人の対応で、悩む子どもの姿が目立ちます。「せたホッと」は子どもたちに寄り添い、勇気づけるよう今後も努めていきます。

委員 つぐみ
月田 みづえ

いろいろな相談ができるんだね!



つづきのつづきはどこまでも

絵 みく

